



2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月16日

上場会社名 株式会社ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 4433 URL <http://www.hitocom-hd.com>
代表者 (役職名)代表取締役社長グループCEO (氏名)安井 豊明
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 社長室長 兼 経営企画部長 (氏名)飯島 幸一 (TEL)03(5924)6075
四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第3四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	44,537	△9.6	1,464	△59.8	1,442	△60.9	416	△79.4
2023年8月期第3四半期	49,256	1.9	3,646	△23.6	3,688	△23.2	2,026	△25.6

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 613百万円(△71.9%) 2023年8月期第3四半期 2,185百万円(△25.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	23.36	—
2023年8月期第3四半期	113.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	39,820	19,062	44.5
2023年8月期	42,554	19,085	42.0

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 17,715百万円 2023年8月期 17,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	15.50	—	15.50	31.00
2024年8月期	—	17.50	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,810	△8.1	2,450	△41.7	2,430	△43.5	1,058	△43.9	59.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年8月期3Q	17,899,333株	2023年8月期	17,899,333株
2024年8月期3Q	56,933株	2023年8月期	56,933株
2024年8月期3Q	17,842,400株	2023年8月期3Q	17,842,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2

「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料は、作成後当社ホームページに速やかに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年9月1日から2024年5月31日まで)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって緩やかな回復が継続することが見込まれます。一方で、世界的な金融引き締めや中国経済の先行き懸念、エネルギーコストや原材料価格の高騰による物価上昇が継続し、家計の実質所得の減少や企業のコスト負担の増加など、家計・企業を取り巻く環境は厳しいものとなりました。

このような環境のもと、当社グループは「マーケティングの未来創造企業グループ」をテーマに、「ヒューマン営業支援」と「デジタル営業支援」を有機的に融合した「オムニチャネル営業支援企業」としての更なる事業リソースの充実に向けた取り組みを継続しております。具体的には、当社グループ各社が持つ専門性を継続的に高めるとともに、必要に応じて外部リソースを柔軟に活用することで、グループ全体の総合力を高めるとともに事業シナジーの最大化に取り組みます。これにより、雇用機会や新規事業を創出し、社会課題の解決を通じた持続可能なより良い社会の実現に向けて貢献してまいります。

その実践として、「ホールセール」において、有力コンテンツやインフルエンサーを活用した高付加価値商品の企画及び秋冬物商品の販売が好調に推移し前年同期比で増収となりました。また「ツーリズム・スポーツ」においても、エアポート分野において株式会社FMG及び株式会社fmgのグループ化に伴い空港における各種業務が増収となったほか、インバウンド分野において株式会社トライアングルが行う訪日外国人に対する宿泊先や交通機関等の手配を行うランドオペレーティング業務が前年同期比で増収となりました。一方で、「販売系営業支援」において通信セクターを中心に減収が継続したほか、政府や地方公共団体が推進するワクチン接種受付コールセンターや接種会場の運営支援等、新型コロナウイルス感染拡大対策関連業務の受託が一巡し、前年同期比で大幅に減収となりました。

以上の結果により、当第3四半期連結累計期間の売上高は44,537百万円(前年同期比9.6%減)、営業利益は1,464百万円(前年同期比59.8%減)、経常利益は1,442百万円(前年同期比60.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は416百万円(前年同期比79.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末に比較して2,733百万円減少して、39,820百万円となりました。

負債の残高は、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比較して2,710百万円減少して、20,757百万円となりました。

純資産の残高は、剰余金の配当等により前連結会計年度末に比較して22百万円減少して、19,062百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の業績予想につきましては、2024年4月15日公表の「2024年8月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の数値より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,462	14,152
受取手形、売掛金及び契約資産	10,877	9,678
商品	553	488
仕掛品	36	44
その他	1,135	2,030
貸倒引当金	△17	△41
流動資産合計	29,048	26,353
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,327	1,335
減価償却累計額	△565	△611
建物及び構築物(純額)	761	723
機械装置及び運搬具	45	45
減価償却累計額	△35	△39
機械装置及び運搬具(純額)	10	6
工具、器具及び備品	727	753
減価償却累計額	△495	△554
工具、器具及び備品(純額)	232	199
土地	1,273	1,273
リース資産	78	97
減価償却累計額	△74	△76
リース資産(純額)	4	21
建設仮勘定	—	332
有形固定資産合計	2,282	2,556
無形固定資産		
のれん	7,595	7,086
ソフトウェア	945	904
その他	113	167
無形固定資産合計	8,654	8,158
投資その他の資産		
投資有価証券	675	778
関係会社株式	331	331
関係会社長期貸付金	191	193
繰延税金資産	708	709
その他	669	912
貸倒引当金	△7	△173
投資その他の資産合計	2,568	2,752
固定資産合計	13,505	13,467
資産合計	42,554	39,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,445	5,530
短期借入金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	1,416	1,650
リース債務	12	9
未払金	3,493	2,885
未払法人税等	1,526	215
賞与引当金	175	298
役員賞与引当金	12	12
その他	1,038	1,032
流動負債合計	13,220	11,734
固定負債		
長期借入金	9,353	8,043
リース債務	8	21
繰延税金負債	—	2
役員退職慰労引当金	336	372
株式給付引当金	67	74
退職給付に係る負債	354	380
資産除去債務	68	68
その他	59	60
固定負債合計	10,248	9,023
負債合計	23,468	20,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	450	450
資本剰余金	91	91
利益剰余金	17,336	17,163
自己株式	△100	△100
株主資本合計	17,778	17,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	72
為替換算調整勘定	19	38
その他の包括利益累計額合計	91	111
非支配株主持分	1,216	1,347
純資産合計	19,085	19,062
負債純資産合計	42,554	39,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)
売上高	49,256	44,537
売上原価	38,326	35,270
売上総利益	10,930	9,267
販売費及び一般管理費	7,284	7,802
営業利益	3,646	1,464
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	0	0
受取補償金	122	12
違約金収入	21	1
その他	23	8
営業外収益合計	168	26
営業外費用		
支払利息	10	29
事務所移転費用	12	—
支払補償費	94	1
その他	8	16
営業外費用合計	125	48
経常利益	3,688	1,442
特別損失		
減損損失	6	—
特別損失合計	6	—
税金等調整前四半期純利益	3,681	1,442
法人税等	1,464	852
四半期純利益	2,216	590
非支配株主に帰属する四半期純利益	190	173
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,026	416

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	2,216	590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	1
為替換算調整勘定	△5	22
その他の包括利益合計	△31	23
四半期包括利益	2,185	613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,996	436
非支配株主に係る四半期包括利益	189	176

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額
	アウトソー シング事業	人材派遣 事業	EC・TC 支援事業	ホールセー ル事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	24,360	7,106	7,361	8,409	47,237	2,019	49,256	—	49,256
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	43	303	7	4	359	1,071	1,430	△1,430	—
計	24,404	7,410	7,368	8,413	47,596	3,090	50,687	△1,430	49,256
セグメント 利益(注) 1	1,515	822	587	465	3,390	269	3,660	△14	3,646

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、社会福祉サービス、教育研修、富裕層向けリムジンサービス、システム開発関連サービス等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社資産にかかる減価償却費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額
	アウトソー シング事業	人材派遣 事業	EC・TC 支援事業	ホールセー ル事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,704	6,723	8,143	9,545	42,116	2,420	44,537	—	44,537
セグメント間の内部売上高又は振替高	23	158	23	4	210	596	806	△806	—
計	17,727	6,882	8,166	9,550	42,327	3,016	45,343	△806	44,537
セグメント利益または損失(△) (注) 1	△182	344	700	501	1,364	114	1,479	△14	1,464

(注) 1 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、社会福祉サービス、教育研修、富裕層向けリムジンサービス、システム開発関連サービス等を含んでおります。

3 セグメント利益または損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社資産にかかる減価償却費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。